



公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

11 / 2017
(通算 690 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi @ mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス <http://www/kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギシカイ

問題を解決するとは

公益社団法人京都府放射線技師会副会長 久保田 裕一

私たちは日々、多種多様な問題と対峙しています。既に問題が発生している場合は、問題がはっきりしているので発生型と呼びます。他にも潜在型と設定型があります。問題解決の標準プロセスとしては、①問題の明確化、②原因の究明、③解決策の作手と評価を順に行います。問題を直視し、原因を掘下げ、解決策を見出すわけです。問題は最初に述べたように目に見えて発生しているだけではないのです。今は表れていないが、いずれ表れるだろう問題を潜在型と呼びます。また、高い理想に近づけるために設定した問題は、現状を問題として捉える事から設定型と呼びます。

「問題の明確化」とは、あるべき姿と現状との gap を明確に定義することです。この gap が“問題”なのです。この場合に注意すべきは、現状からあるべき姿を考えていくのではなく、あるべき姿を選択し現状の実際の姿との gap を捉える必要があります。あるべき姿は具体的に、理想ではなく実現可能性を加味したもの、また遠い未来ではなく短期から中期目標が望ましいと言われています。

問題の意識を持つことも大事です。ありがちな行動としては、「きっと大丈夫！」と根拠無しに自己判断、思考停止状態で現状を見ることで、これでは問題は見えません。この場合は問題が発生してから慌てて、想定していないために緊急対応に振り回され、時間浪費をして、本来の仕事も滞る場合です。一方、ありがたい行動は問題意識を持って現状を見ることで問題が見えてくる。積極的に問題を見つけ、先んじて解決することで効果的、効率的に進めることができます。

「問題の明確化」にはディメンション(次元)によって整理し、クライテリア(分類基準)を決める手法があります。クライテリアには MECE(ミーシー)の原則を用います。MECEとは「ある事柄や概念を、重なり無く、しかも全体として漏れのない部分の集まりとして捉えること」です。例えばランプを分ける場合には赤、黒、ジョーカーとして分ける事が出来ますし、更に黒はスペードとクラブに別ける事が出来ます。このような重なりや漏れのない分類をしていく方法です。

問題は現象面だけを捉えてしまうと本質的なところに届かないことになります。問題を掘り下げ、本質的なところに近づくために「なぜ？」の問いかけを用いることが効果的だと言われています。これをロジックツリーで考えていくわけです。このような問題要員を分析する手法にはフレームワークがあり、代表的な分析には SWOT 分析、PEST 分析、3C 分析、オズボーンのチェックリストなど数多くあります。自分にあった手法で分析してみる事が大事だと思っています。

問題解決に大切なことは、解決に至らない 3 つの要因をクリアすることです。一つ目は情報不足。これは情報収集することで学習により知識を習得することができます。2 つ目は認識の仕方がわからない、掘り下げの仕方がわからない。これにはフレームワークやモデルを活用した思考プロセスを作ることです。唯一無二の解決策はなく、複数の案から、よりベターな選択を行う必要があります。そしてもう一つ大切なのが実行力です。

先日、このような研修を受ける機会がありました。企業はもちろん、病院などでも問題解決する手法が取り入れられてきています。また看護部などでは既に分析の手法の学習も取り入れられているようです。私は発生型の問題解決に日々追われていることに気づかされました。もっと若い頃から学習していれば躰きの多い人生とは違っていたのかなと。まだまだ私自身も学習を始めたばかりですが、大切にしている「気づき」の言葉通り、気づいた時から始めてみようを実践したいと思います。機会がありましたら技師会でも問題解決の分析方法などの研修を企画したいと思っています。興味がありましたら会員の皆様も一緒に始めてみませんか。

会告**平成 30・31 年度役員選挙に関する告示
(会長・副会長候補者の届け出の件)**

会員各位

平成 29 年 11 月 1 日

公益社団法人 京都府放射線技師会選挙管理委員会
委員長 澤田 保雄

公益社団法人 京都府放射線技師会役員選出規定第 2 章に基づき、平成 30・31 年度役員候補者の届け出を下記の通り受け付けます。

記

1. 役員の定数 会長 1 名 副会長 1 名
2. 役員候補者 ①有権者 20 名以上の推薦する者 ②理事会の推薦する者
3. 必要書類内容 ①候補役職名 ②氏名 ③生年月日 ④役職経歴
⑤その他必要事項

その他必要事項の書類内容

- (イ) 候補者本人の抱負を 400 字原稿用紙 1～2 枚程度記したもの…各候補者共通
- (ロ) 推薦の場合は、本人の承諾書
- (ハ) 有権者 20 名以上の推薦する候補者は、推薦者全員の氏名及び代表者の氏名
- (ニ) 理事会の推薦する候補者の場合は、議事録の謄本

4. 推薦候補者届締切日

締め切り日時 平成 29 年 11 月 16 日(木曜日) 午後 5 時までに届け出ること

5. 届出先

公益社団法人 京都府放射線技師会選挙管理委員会

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ 1F

以上

平成 29 年度診断領域の線量計校正及びサーベイ実習講習会の報告

管理士会 山根 稔教

平成 29 年度の管理士研修会として診断領域の線量計校正及びサーベイ実習の研修会を開催しました。この研修会は通年行事として毎年この 9 月上旬に開催しています。京都医療科学大学にご協力をいただき施設内を会場とし、堀井均先生に講師を会場設備等では遠山景子先生にご協力いただきました。ありがとうございました。

さて、講習会ですが 14 施設で 22 名の参加者があり合計 25 台の線量計の校正を行いました。今回の講習会では、一番目に線量計校正について堀井先生から講義があり、線量計校正の意義は、各々の線量計の測定値にはばらつきがあり、その線量計の示す値が真の値とどれくらい違いがあるかを知り、校正を行って初めて真の値が判明するというものでした。二番目に放射線管理として X 線 QA アナライザの話題として (株)アクロバイオより話されました。製品を手にとってみられ、実演もされていました。三番目には、放射線災害についての管理士会の報告を行い、災害時避難住民サーベイの方法を提示し実際のサーベイメータを用いた実習を各々で実施してもらいました。ごこちない作業や手馴れた作業状況等で行われていました。4 番目には、診断領域の線量計校正の実習が行われました。この実習では、診断領域のエネルギーでの校正で、校正場には国家標準と同じく高精度の線量計校正用 X 線装置である TAITAN225S の装置を使用して行われました。実習の校正場は、99.99%の Al フィルタを使用して 70kV と 120kV の 2 つの条件に設定して行われました。皆さん、ご自分の番が回ってきましたら真剣な顔つきになられ、もくもくと作業され距離や数値を懸命に見ておられました。なお、校正した線量計については、公益社団法人 日本放射線技術学会 診断領域線量計標準センターの証明書が郵送にて御施設へ届きます。参加された皆様お疲れ様でした。管理士会では今後も京都医療科学大学のご協力の下、線量計校正やサーベイ実習を通年事業として企画していきますので今後ともよろしく願います。



堀井先生指導のもと、座学(左) の後に実習(右) を行った

平成 29 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 一般演題募集

学術担当 後藤 正

平成 29 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会が開催されます。

開催に先立ち、モダリティはフリーで一般演題募集していますので、ご応募よろしく願います。

日時 平成 30 年 2 月 11 日(日)

場所 神戸大学医学部附属病院 シスメックスホール

申込み 兵庫県放射線技師会ホームページに詳細記載

締切り 10 月 1 日～11 月 30 日

尚、京都府放射線技師会ホームページにもリンク先を掲載しております。
ご利用ください。

南丹市総合防災訓練に参加して

管理士会 山根 稔教

平成 29 年 10 月 1 日(日)に南丹市総合防災訓練が開催されました。この訓練は南丹市地域防災計画(原子力災害対策編)及び南丹市原子力災害住民避難計画等に基づき、原子力防災関係機関との緊密な連携のもと、UPZ 圏域住民の緊急時における住民避難を迅速かつ的確に実施し、住民避難体制の実効性を確認及び検証することを目的として開催されました。2 年前に参加したときは原子力災害をテーマとしたポスター展示と案内を行いました。今回は原子力災害を想定した住民避難訓練も盛り込まれた総合防災訓練でした。当会からは 5 名が参加し避難住民の退域時検査(スクリーニング検査)と除染を担当しました。この訓練のブースには京都医療科学大学の先生方や学生さん、保健所の方も参加されておりチームを組んで活動しました。訓練では避難された住民の中で放射性物質の付着があるとされた 30~40 人を対象としたもので、皆さん普段あまり持ち歩かないサーベイメータを駆使し真剣なまなざしで取り組んでおられました。この訓練に参加して当技師会は公益性を発揮し活動できたと思います。管理士会は今後も原子力災害を想定した訓練等の活動に関わって行きたいと思います。



南丹市長を相手に模擬サーベイをする京放技隊員



翌日の京都新聞に京放技隊員のサーベイの様子が掲載された

平成 29 年度両丹地区秋季研修会のご案内

両丹地区理事 小川 武

両丹地区秋季研修会を下記要領にて開催いたします。

ご多忙の折とは存じますがお誘い合わせの上、多数ご出席をお願い致します。

記

【日時】 平成 29 年 11 月 1 日(水) 19:00~

【場所】 綾部市立病院

【演題 1】 婦人科領域 MRI の 3 症例 舞鶴共済病院 池田 雄士 氏

【演題 2】 冠動脈 CT におけるテストインジェクション法

を用いた画像評価予測の検討

北部医療センター 後藤 宏成 氏

【演題 3】 核医学画像！どう作りこめばいいの？

福知山市民病院 糸井 良仁 氏

第 6 回理事会報告

平成 29 年 10 月 13 日

議長に小川理事、書記に楢理事を選任し午後 7 時より議事開始

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告および計画 河本会長**

- (経過報告)
- 9月15日 京都府立入検査 (京放技会議室)
 - 創立 70 周年記念式典実行委員会 (京放技事務所)
 - 9月17日 京都医療科学大学 90 周年記念式典・祝賀会 (京都医療科学大学)
 - 9月22~24日 第33回日本診療放射線技師学術大会 (函館市民会館・アリーナ)
 - 9月25日 京都府医療推進協議会会議 (京都府医師会館)
 - 10月1日 平成29年度医療安全シンポジウム (メルパルク京都)
 - 平成29年度南丹市総合防災訓練来賓参加 (南丹市美山中学校)
 - 10月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都府立医科大学看護学舎)
 - 10月13日 京放技第6回理事会 (京放技会議室)
 - (計画)
 - 10月14日 京都府原子力災害時医療講習会(総合) (綾部市立病院)
 - 10月15日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会野球大会 (山城総合運動公園)
 - 京都府原子力災害時医療講習会(除染) (綾部公民館)
 - 10月23日 東地区委員会 (京大病院放射線部会議室)
 - 10月27日 平成29年度中間監査 (京放技事務所)
 - 10月29日 基礎技術講習会「CT検査」 (京都府立医科大学看護学舎)
 - 第44回くらしと健康展 (京都府医師会館)
 - 11月11日 平成29年度第7回理事会 (京放技事務所)
 - 11月12日 京都府原子力総合防災訓練 (綾部市中央公民館)
 - 11月15日 被ばく医療講演会⑨ (京都大学臨床講堂)
 - 11月17日 京都私立病院協会創立53周年記念式典
 - 11月18日 奈良県放射線技師会創立65周年記念式典・祝賀会 (ホテル日航奈良)
 - 11月19日 JSRT 市民公開シンポジウム (メルパルク京都)
 - 11月23日 京都地域創生フェスタ (京都府立植物園)
 - 12月2日 京放技第8回理事会 (京放技会議室)

平成 30 年

- 1月6日 京放技第9回理事会 (京放技会議室)
- 1月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都第二赤十字病院)
- 1月21日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会囲碁大会 (兵庫県県民会館)
- 2月4日 京都府放射線技師会学術大会・府民公開講座 (京都ホテルオークラ)
- 2月9日 京放技第10回理事会 (京放技会議室)
- 2月10日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会会長会議 (西神オリエンタルホテル)
- 2月11日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 (神戸大学医学部附属病院)

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】血谷理事**

- ・会員数 9月30日現在 545名 (先月+1)
- (内訳) 名誉会員 5名、正会員 515名、賛助会員 25社
- 新入会 2名、転出 1名
- ※平成29年度新入会累計 16名 (再入会 1名含む)
- 9月1・6・15・25・29日 委員会開催 (京放技事務所)
- ・対外文書 65件、発刊文書 2件 (9月1~30日)
- ・新卒入会 3名、新入会 2名の承認。

【財務】渡里理事

- ・会費納入状況 (平成29年9月末日現在)
- 平成29年度会費納入者 376名 (73.3%)
- 平成28年度会費未納者 22名 (2%)
- ・会費 33万円、日放技よりフレッシュャーズセミナー43,560円入金
- 9月6、11・13、15日 委員会開催 (京放技事務所)
- ・事務所 Fax 故障につき 15,000円ほどで新規購入を承認。

【学術】後藤理事

- 9月28日 学術委員会 (京放技事務所)
- 10月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (参加者 34名) (京都府立医科大学看護学舎)
- 10月29日 基礎講習 CT検査 (京都府立医科大学看護学舎)
- 12月 学術委員会開催予定
- 1月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都第二赤十字病院)
- 2月4日 学術大会&府民公開講座 (京都ホテルオークラ)
- 2月11日 近畿地域診療放射線技師会学術大会 (神戸大学医学部附属病院)
- ・京放技学術大会と近畿技師会学術大会での演題提出広報を要請。

【編集】中島理事

- 9月22~23日 第33回日本診療放射線技師学術大会参加 (函館市民会館・アリーナ)
- 9月25日 10月号ニュース校了
- 10月1日 南丹市総合防災訓練参加 (美山中学校)

- 10月16日 11月号ニュース編集予定
- 10月29日 くらしと健康展出務予定 (京都府医師会館)

【広報・渉外】新井理事

- 9月22~24日 第33回日本診療放射線技師学術大会参加
- 10月28日 「第44回くらしと健康展」準備・設営予定 (京都府医師会館)
- 10月29日 「第44回くらしと健康展」出務・撤収予定 (京都府医師会館)
- 11月8日 「第44回くらしと健康展反省会」開催予定 (京都府医師会館)
- 10月下旬に京都市福祉ボランティアセンターへ府民公開講座案内
- ・広報誌、メール配信、HP掲載などについて問い合わせ予定

【組織調査】瀧理事

- 9月下旬 アンケート作成
- 10月下旬 組織調査委員会
- 10月23日 東地区委員会参加予定
- 10月27日 南地区委員会参加予定 (京都医療センター)
- 10月29日 基礎技術講習会「CT検査」参加予定

【厚生】中川理事

- 9月20日 厚生委員会開催 (京都府立医科大学)
- 近畿地域野球大会開催準備打合せ
- 9月28日 近畿地域技師会野球大会打合せ (山城総合運動公園)
- 10月15日 近畿地域放射線技師会野球大会 (山城総合運動公園)
- 1月21日 近畿地域放射線技師会囲碁大会 (兵庫県 県民会館)
- 2月4日 京都府放射線技師会 新春の集い(京都ホテルオークラ)
- ・軟式野球公式ルールが変更になり、球が変わるのに合わせてバットを購入しなければいけない。今回野球大会が雨天中止になった場合、その予算をバット購入用として保留しておくことを承認。

【情報】大西理事

- 9月20日 ホームページのトップページを更新
- 9月28日 学術委員会に参加
- 10月2日 ホームページのトップページを更新
- 10月5日 ホームページのトップページを更新
- 10月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会に参加
- 10月15日 近畿地区野球大会に参加予定
- 10月27日 南地区委員会に参加予定
- 10月29日 CT基礎講習会に参加予定

【管理士】山根理事

- 9月12日 第1回南丹市総合防災訓練会議出席 (南丹市役所)
- 9月23日 第33回日本診療放射線技師学術大会参加と発表 (北海道函館市)
- 9月26日 第2回南丹市総合防災訓練会議出席 (南丹市国際交流会館)
- 9月29日 第2回京都府原子力防災訓練会議出席 (綾部市中央公民館)
- 10月1日 南丹市総合防災訓練5名参加、避難退域時検査・簡易除染担当 (南丹市宮島小学校)
- 10月14日 京都府原子力災害時医療講習会(総合)参加予定
- 10月15日 京都府原子力災害時医療講習会(避難退域時検査・簡易除染)参加予定
- 11月12日 京都府原子力総合防災訓練参加予定

【両丹学術】橋岡理事

- 9月11日 近畿地域診療放射線技師会学術大会シンポジスト交渉
- 京都府技師会 70 周年記念式典講師交渉
- 9月12日 新潟県技師長サミット報告を両丹会員に対し広報
- 9月20日 両丹地区秋季研修会打ち合わせ (舞鶴共済病院)
- 10月13日 理事会
- 11月1日 平成29年度両丹地区秋季研修会予定 (綾部市立病院)

【受賞者選考委員会】河本会長

- ・平成29年度永年勤続表彰者として、50年表彰は該当者なし、30年表彰が14名予定。該当者へは履歴書を要求している。

II. 地区経過報告及び計画に関する件**1) 【北地区】丹後理事**

- 9月22~24日 第33回日本放射線技師会学術大会に北地区より数名参加
- 10月7~8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都府立医科大学看護学舎)
- 11月 委員会開催予定

2) 【中地区】楢理事

- 9月29日 各種団体の講習会・研修会、技師会関連の講習会・研修会について配信するとともに、2月に行われる京都放射線技師会学術大会の演題募集を行う
- 10月12日 第49回京滋 ER セミナー、第85回撮影技術セミナー、第47回 CT 画像研究会のお知らせを配信

3) 【東地区】中川政幸理事

- 10月5日 地区委員会開催予定アナウンス
- 10月7・8日 統一講習会実行委員参加
- 10月23日 東地区委員会 (京大病院放射線部会議室)

4) 【西地区】平井理事

- ・報告事項なし

5) 【南地区】若畑理事

・10月27日 第2回南地区委員会開催予定 (京都医療センター)

6) 【両丹地区】小川理事

・9月20日 第2回地区委員会 (舞鶴共済病院)

・11月1日 両丹地区秋季研修会開催予定 (綾部市立病院)

7) 【西南部地区】松本理事 (庶務理事代読)

・報告事項なし

III. その他

1. 選挙管理委員会報告 (澤田委員長)

平成 30・31 年度京都府放射線技師会役員選出選挙に関して、選挙管理委員会を発足。委員長に澤田保雄、副委員長に中村泰典、委員として林浩二を承認。

・11月17日 委員会開催予定 (会長・副会長選出の件)

・1月5日 委員会開催予定 (会長・副会長選出の件)

・1月12日 委員会開催予定 (地区理事選出の件)

・3月初旬 委員会開催予定 (地区理事選出の件)

・5月 通常総会

2. 全国会長会議報告 (河本会長)

1. 柔道整復師法一部改正法案に対する反対表明決議

柔道整復師法改正法第 17 条の 2 に「柔道整復師は施術所において、脱臼又は骨折が疑われる者のその患部の状態の確認のため、当該患部に撮影のための X 線の照射をすることを業として行うことができる。」という文面がある。中澤会長名で反対表明を厚労省大臣に提出した。この法案が通れば我々が 3 年かけて学んでいる授業を柔道整復師養成学校では 2 単位で済まされてしまうし、X 線撮影が診療放射線技師の専売免許でなくなってしまう。

一般人からしてみれば接骨院で撮影してもらえれば便利になるので世論的には診療放射線技師にとって不利か？医師の指示がなくても撮影できるという点是我々より有利な法案である。柔道整復師連盟は会議を自民党本部で開催し、伊吹文明衆議員(当時)をはじめ数人の衆議員が参加して、かつ、医師連盟参与の衆議員も加わっている。これだけの政治力がある連盟なので、放射線技師連盟にとっては非常に不利ではなかろうか。法案が可決される可能性もありうる。

2. 61 歳以上の年会費について

8,000 円で検討中。

3. 静岡県で 3 年生学校が 4 月開講、大阪府で 4 年生専門学校が開校している。

4. 災害支援診療放射線技師研修会の開催

12月23・24日 放講義室で開催予定。

京放技からサーバイチーム代表 1 名派遣予定。

5. 被ばく低減認定施設への協力

平成 32 年診療報酬改正に向けて現在 74 施設を各県 5 施設、全国 250 施設以上を目標にしている。

被ばく低減認定をもっていない施設では診療報酬が下がるような方向へ。

6. 全国学術大会参加者 1,850 名 (事前未登録者含む)

3. 平成 30・31 年度京都府放射線技師会会長副会長選挙理事会推薦者

会長候補者に河本勲則、副会長候補者に久保田裕一を理事会推薦として承認。

以上、各議案について採択し承認された。

(文責：楡隆之)

編集後記

秋にはいろいろなイベントがあるが、それは我々診療放射線技師にとってもそうだ。技師会と技術学会が大きな学術大会を開催していて、それ以外の団体も大きな催し物を開いている。みなさんもいずれかに参加されていると思うが、こういったたくさんの方が集まる大会につきものなのが、懇親会である。すなわち飲み会だ。私もこの歳(40超)になると、この飲み会が楽しみに思えてくる。ウコンドリンクを片手においしい酒と肴と会話を楽しみにしている自分を「中年だなあ」と実感する今日この頃(^^)

編集委員会 中島 智也

▶ 11 月以降の京放技活動

11月1日(水) 両丹地区秋季研修会

綾部市立病院

平成 30 年

1月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会

京都第二赤十字病院

2月4日(日) 平成 29 年度京都府放射線技師会府民公開講座・第 569 回研修会

京都ホテルオークラ

▶ 11 月以降の京都府以外での近隣講習会

11月3・4日 業務拡大に伴う統一講習会

草津総合病院

11月3・5日 業務拡大に伴う統一講習会

姫路聖マリア病院

11月19日(日) 読影セミナー

りんくう総合医療センター

12月2・3日 業務拡大に伴う統一講習会

CIVI 北梅田研修センター・済生会中津病院

業務拡大に伴う統一講習会

奈良県立医科大学

2月11日(日) 平成 29 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会

神戸大学医学部附属病院

会 員 異 動

【新卒入会】3 名

松浦 弘樹 音羽リハビリテーション病院 (東 3) 他 2 名

【新入会】2 名

城下 沙也香 京都中部総合医療センター (西 5) 他 1 名